

令和8年度

漁業調査船 越路丸

中間検査及び一般修繕に係る

工事仕様書

新潟県

# 目 次

## 題 目

令和8年度

漁業調査船 越路丸 工事仕様書

主要船舶要目

第1章 総 則

第2章 各部署 総 則

第3章 船体部

第4章 機関部

第5章 無線部

# 漁業調査船「越路丸」工事仕様書

## 1. 工事概要

- (1) 工事名称 漁業調査船越路丸中間検査及び一般修繕に係る工事仕様書
- (2) 工事物件 新潟県漁業調査指導船「越路丸」
- (3) 工事及び検査内容 別記のとおり
- (4) 契約工期 契約締結の日から令和9年1月21日  
ドック期間は受渡し日から上記令和9年1月21日までとする。

## 2. 工事仕様

- (1) 各種検査がある場合は下記関係法規に基づき、検査準備及び検査手続きを行い、運輸局及びその他関係官庁の検査に合格させること。また、各種申請費用及び手数料等はこれを負担すること。なお、検査官の指摘による検査合格のための工事が発生した場合は、これを請負者が負担すること。
- (2) 工事仕様はこの仕様書によるほか越路丸職員の指示に従い誠実に施工すること。

## 3. 工事完工前の予備日設定

工事完工前に予備日を設け、それまでに工事を完工し本船担当者の確認を受けること。

## 4. 入出渠及び上下架

- (1) 入渠及び上架の際には、盤木及び船台の影響によって船体に局所的な応力集中による歪み及び損傷を生じさせないように十分留意すること。
- (2) 上架する引き揚げ船台を有する請負造船所に於いては、引き揚げ角度を6度以内とし、かつ上架から下架までの角度を保持すること。
- (3) 工事完了後は本船担当者の確認完了後に入渠及び下架すること。

## 5. 引き渡し

本船担当者の完工検査を受け、工事完了が了承された後に引き渡すこと。

## 主 要 船 舶 要 目

1. 総トン数 112 G/T

令和8年度

3. 船 質 鋼

4. 従業制限 第3種漁船

5. 最大搭載人員 15名(乗組員11名及びその他4名)

6. 竜 骨 バーキール

7. 推 進 器 4翼ハイスキュード可変ピッチプロペラ  
直 径: 2,100mm  
材 質: CAC703  
スキュー角: 40度  
型 式: CPC-53ARN-1  
製 作 所: かもめプロペラ株式会社

8. 舵 フラップラダー  
型 式: K7-S270/17  
製 作 所: かもめプロペラ株式会社

9. 主 機 関 機 関 様 式 : 4弁式立型4サイクル単動ディーゼル機関過給機、  
空気加熱冷却器付×1基  
出 力: 1,400PS(1,030kw)/1000RPM  
気 筒 数: 6  
内径 × 行程: 220mm x 280mm  
機 関 型 式: 6MG22HX-6  
製 造 番 号: 28264  
製 作 所: 新潟原動機株式会社  
検 査 番 号: JG 19330

10. 減 速 機 型 式: MGR1623ZC-4  
減 速 比: 3.01  
製 造 番 号: 25990  
製 作 所: 株式会社日立ニコトランスミッション

11. 発 電 機                      原動機形式：  
                                    直列単動立4サイクル直接噴射式水冷ディーゼル機関×2基  
連続定格出力： 135kw(183PS)／1,800rpm  
気 筒 数： 4  
内 径 × 行 程： 130mm x 165mm  
機 関 型 式： 4HAL2-WT × 2基  
製 造 番 号： 右舷機 0754、左舷機 0755  
製 作 所： ヤンマー株式会社  
検 査 番 号： 右舷機 JG 191808 、左舷機 JG 191809  
機 関 番 号： 右舷機 1340 、左舷機 1341  
  
発電機形式： ブラシレス交流発電機  
型    式： TWY28DS × 2基  
出    力： 150KVA  
極    数： 4極  
定格周波数： 60Hz  
電    圧： 225V  
電    流： 385A  
機 番 号： 右舷機 JG 19-230 1/2 、左舷機 JG 19-230 2/2  
製 作 所： 大洋電機株式会社
12. バウスラスター              かもめ可変ピッチ式サイドスラスト  
型    式： TCA-15UN  
プロペラ直径： 700mm  
翼    数： 4  
公 称 推 力： 11.8kN(1200kgf)  
材    質： CAC703  
製 造 番 号： T-4422  
製 作 所： かもめプロペラ株式会社
13. 建造造船所                      長崎県佐世保市 前畑造船株式会社
14. 進水年月日                      2019年 9月20日
15. 前回工事                          年 月 日： 令和8年2月3日  
                                        造 船 所： 常石三保造船株式会社 新潟造船工場
16. 前回検査                          種    類： 第一回 定期検査(新造)  
                                        年 月 日： 令和2年2月21日  
                                        造 船 所： 前畑造船株式会社
17. 船舶検査証書有効期間          令和12年2月20日（令和7年末 書換え）

## 航海計器要目

|               |      |            |
|---------------|------|------------|
| 1. サテライトコンパス  | 古野電気 | SC-130     |
| 2. GPS航法装置    | 古野電気 | GP 170     |
| 3. No.1レーダー   | 古野電気 | FAR-1427   |
| 4. No.2レーダー   | 古野電気 | MODEL 1838 |
| 5. カラービデオプロッタ | 古野電気 | GD-700     |
| 6. カラー魚群探知機   | 古野電気 | FCV-1900   |

## 甲板機械要目

|                                  |                |               |           |
|----------------------------------|----------------|---------------|-----------|
| 1. 電動ウィンドラス                      | チェーンホイール       | ホーサリール        | ワーピングエンド  |
| 巻揚荷重 kN:                         | 19. 6          | 9. 8          | 9. 8      |
| 定格巻上げ速度 m/min:                   | 15             | 20. 8         | 15        |
| 2. 電動キャプスタン                      | 巻揚荷重:          | 9. 81kN       |           |
|                                  | 速度             | : 13m/min     |           |
| 3. かけ廻しリール                       | 泉井鐵工所          |               |           |
|                                  | 巻揚荷重 kN:       | 34. 3／17. 2×2 |           |
|                                  | 定格巻上げ速度 m/min: | 120／240       |           |
| 4. 板びきリール                        | 泉井鐵工所          |               |           |
|                                  | 巻揚荷重 kN:       | 8. 8×2        |           |
|                                  | 定格巻上げ速度 m/min: | 100           |           |
| 5. CTDウインチ                       | 泉井鐵工所          |               |           |
|                                  | 巻揚荷重 kN:       | 2. 1(約0. 2t)  |           |
|                                  | 速度 m/min :     | 85            |           |
|                                  | ドラム容 量:        | φ 3mm×1500m   | (ワイヤ SUS) |
| 6. 観測ウインチ                        | 泉井鐵工所          |               |           |
|                                  | 巻揚荷重 kN:       | 3. 1(約0. 3t)  |           |
|                                  | 速度 m/min :     | 85            |           |
|                                  | ドラム容 量:        | φ 4mm×1500m   | (ワイヤ SUS) |
| 7. ラインホーラー TAISEI KIKAI ( 泉井鐵工所) |                |               |           |
|                                  | 巻揚荷重 kN:       | 29. 4         |           |
|                                  | 速度 m/min :     | 50            |           |

## 第1章 総 則

### 第1 施工範囲及び工事

- 1 題記工事を新潟県漁業調査指導船「越路丸」に適用する。
- 2 本仕様書に記載のない場合でも、各種検査に合格するために必要な事項、工事及び法規に定められている事項、または、当然必要とされる工事については、これを負担し施工すること。また、重複記載事項は主たる項によること。
- 3 本仕様書により難き事項または疑義のある事項については、本船担当者と協議の上、施工すること。
- 4 各機器の開放及び分解整備作業は、各機器メーカー取扱説明書等に記載される管理基準等に従うこと。また、消耗品及び油脂類は新替えすること。
- 5 塗装は下地を適正に処理し塗装を行うこと。なお、水濡れによる湿気に十分注意し、むら・あわ・はけ目等無く均一に塗装すること。また、塗装の際の塗膜厚についてはメーカーの推奨する値を基準とし、必要に応じて本船担当者と協議すること。

### 第2 関係法規

各種検査がある場合は下記関係法規に基づき、検査準備及び検査手続きを行い、運輸局及びその他関係官庁の検査に合格させること。また、各種申請費用及び手数料等はこれを負担すること。なお、検査官の指摘による検査合格のための工事が発生した場合は、これを請負者が負担すること。

- ・ 船舶安全法及び関係法令
- ・ 漁船法及び関係法令
- ・ 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律及び関係法令
- ・ 電波法及び関係法令
- ・ 海上衝突予防法及び関係法令
- ・ 船舶のトン数の測度に関する法律
- ・ 海上における遭難及び安全の世界制度（GMDSS）
- ・ その他国内船舶関係法令

### 第3 使用部材

- 1 本工事に使用する部材は、指定する箇所を除いて全て請負者の手配とすること。
- 2 本工事に使用する部材及び艀装品等はそれぞれの用途に適合した新品の優良品であって、諸法規に合格したものを使用すること。また、各機器の新替え部品は純正品、若しくは同等以上の品質のものを使用し、メーカー保証があるものを使用すること。

#### 第4 留意事項

- 1 工事作業は誠実かつ丁寧に行い、時間的余裕を持って行うこと。また、本船側の要望を最優先とすること。
- 2 工程に関しては本船担当者と協議を行い、当日作業がある場合は請負作業責任者が来船し、作業内容の確認及び打合せを行うこと。請負作業責任者は工事に立会い進捗状況を把握し、本船側の要望を満たすこと。
- 3 工事施工前に本船担当者と請負作業責任者及び現場担当で工事内容及び作業手順の確認を行い、周知徹底すること。
- 4 追加工事及び本仕様書の一部変更を必要とする場合は、本船担当者と協議すること。
- 5 本船担当者の許可なく本船の物品を持ち出し及び使用してはならない。また、本船所有の工具、予備品及び消耗品については管理上の問題があるので原則として貸し出しは行わない。
- 6 工事により船体及び各機器に故障及び損害が発生した場合は、請負者の責任に於いて完全に現状復帰を行い、これによって発生した損害は補償すること。
- 7 備品及び支給品等の納入については、請負者が発注する前に本船担当者と詳細の打合せを行うこと。また、部品等の手配は工事に支障の無いように納入し、工期限内に工事を完了させること。
- 8 土日及び祭日の作業は原則として行わないこと。ただし、やむを得ず作業を行う場合は、本船と事前に協議すること。

#### 第5 安全対策

- 1 業務上の事故防止、防火及び保安に関しては万全の措置を施すこと。なお、盗難、火災、船体及び機器類損傷等の業務中の事故に関しては、請負者側に於いてその損失を補償し、一切の責任を負うこと。
- 2 溶接、溶断及び切断等の火災の危険性のある作業では、万全の防火及び消火対策を施すこと。また、安全上火器の使用は火器使用当日15時までとすること。
- 3 本船の請負造船所岸壁への離接岸、出入渠または上下架、移動及び試運転の際には、本船船首及び船尾に造船所作業員を適切に配置し、安全に離接岸作業を行い事故防止に努めること。
- 4 安全衛生及び施工管理上、機関室等の工事で一度に複数の工事を同時に行わないこと。また、完工まで工期が十分あるので、工事及び施工が重複しないように余裕を持った工程で作業を行い、

現場が煩雑とならないようにすること。なお、工事により取外した部品等は工事の妨げにならないように陸揚げするなど、適切に管理すること。

- 5 油污損による転倒事故及び損害防止のため、上甲板、通路、側壁、室内、船橋及びその他本船担当者が指示する箇所に適切な養生を行うこと。また、養生が外れたり破損した場合には早急に復旧し、完工引渡し時に撤去し清掃を行うこと。
- 6 工事で発生する、塗装粉、鉄粉、スパッタ、各種油脂類及び冷却水等の廃棄物は適切に処理し、甲板及び船底等を汚損させないこと。また、汚損が発生した場合には適切に処置すること。

## 第6 施設等

- 1 ドック期間中は工事打合せを行う監督官室、及びリモート作業ができる個室を提供すること。
- 2 乗組員自宅から通勤が可能な場合は必要台数の駐車場を確保すること。また、緊急時に備え宿泊可能な待機場所を確保すること。

## 第7 便宜供与

- 1 本船に動力電源(220V、100A)、圧縮空気及び飲料水等を供給すること。なお、ホース及びノズル等を貸与すること。

## 第8 効力検査及び海上試運転

- 1 工事終了後に整備内容によっては本船担当者と協議し効力検査を行うこと。
- 2 主機、軸系及びプロペラ等の重要部分の整備を行った場合は、出渠及び下架後に海上試運転を行い各部を確認し調整すること。

## 第9 工事報告書及び各種計測記録表

- 1 工事報告書に添付する工事写真は場所及び状況が判断できるように撮影し、工事着工前、進捗中及び完成後の写真を添付すること。
- 2 工事報告書は甲板部、機関部及び無線部に仕分け、各2部を本船に提出すること。なお、写真記録の説明は本仕様書の文言と一致させること。
- 3 本工事により船体整備に増設及び変更が発生した場合は、修正図面を提出すること。

## 第10 遠隔地請負造船所への回航及び留意事項

- 1 遠隔地の請負造船所の場合は、ドック期間中に乗組員の個室宿泊施設を提出すること。  
(越路丸 乗組員数 11名)
- 2 天候の影響等で予定より早めに造船所到着となった場合は工事期間中と同様の乗組員宿泊施設及び係船岸壁を確保すること。

- 3 天候の影響や諸事情により請負造船所への滞在日程が変更になった場合には係船岸壁及び乗組員の滞在に柔軟に対応すること。
- 4 回航必要で時に本船に備付けの無い海図、及び潮汐表等は回航前に用意貸与すること。
- 5 請負造船所から新潟西港までの復路に必要な糧食の購入及び搬入に関し便宜を図ること。また、購入費用は請負造船所の立て替え払いとし、後日、新潟県の担当部署に請求すること。
- 6 造船所到着日が荒天等の影響により遅延しても原則として完工日の変更は行わない。
- 7 遠隔地の請負造船所に回航する場合は、回航に係る往復の燃料油であるA重油を現物にて支給すること。燃料積込については、往路は本船定繋岸壁の新潟、復路は請負造船所にて積込むこととし、各積込場所の燃料業者と打合せすること。

支給数量算出方法は、本船定繋岸壁がある新潟西港から請負造船所までの往復距離を海図上で算出し、本船の平均航海速力により所要時間を求める。所要時間に主機及び発電機の毎時燃料消費量を乗じ求めた数量とする。なお、所要時間の1時間未満は切上げとする。

・平均航海速力：11.0ノット

・毎時燃料諸費量：180リットル（主機 160 l/h 発電機 20 l/h）

- 8 回航時に荒天等の影響により航海日数が伸び使用燃料が増加した場合も同様の扱いとすること。増加した分の燃料費は新潟港での調整となるため、新潟港の燃料業者と打合せすること。

## 第2章 各 部 署 総 則

### 船 体 部

- 1 本船甲板上の係船索、防舷材及び歩み板等の陸揚げ及び屋内保管場所の確保を行うこと。
- 2 造船所到着後に塩分除去の為、船体構造物・甲板上機器を清水にて洗浄すること。（船底・船側は甲板部工事仕様書に記載）
- 3 塗装面保護の為、足場設置部又は硬い物が接触する箇所等には保護材等使用し、塗装面損害防止に努めること。特に暴露甲板のノンスリップ施工部分には注意すること。また、損害が発生した場合には原状復帰すること。
- 4 造船所内での船体の移動及び試運転時には甲板上に適切な人員を配置すること。
- 5 全ての工事を終了してからの養生撤去の際は、養生用シート、ベニヤ板下の埃等の汚れを完全に取り除くこと。この際、適切な洗剤を使用し高圧洗浄等行うこと。（本船側立会い）

### 機 関 部

- 1 工事項目及び交換部品表に特別記載が無くとも、工事に伴い必要なパッキン、Oリング及び必要部品等は新替交換のこと。
- 2 各機器及び部品の取り扱いには細心の注意を払うこと。
- 3 工事終了後、各機器の作動テストを行い調整すること。
- 4 中間検査に合格すること。

### 無 線 部

- 1 登録検査事業者制度等を活用したGMDSS救命設備機能試験を行い合格すること。
- 2 陸揚対象機器は陸揚げを行い、整備・点検後ステーションにて機能試験を行うこと。
- 3 各機器ごとに試験成績表を作成し提出すること。
- 4 不良部品・消耗部品は交換とする。
- 5 検査の申請手続き、準備等の必要な手数料等は落札者負担とすること。
- 6 各項目にあたり、不明な点があるときは必ず監督官と打ち合わせの後、作業を行うこと。

※ この項に於いて 総則と重複する場合は、総則を優先とする。

# 令和8年度 船 体 部

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 数 量 | 備 考                                                                                                                     |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1       | <b>船体入出渠及び帯渠(総則含む)</b><br>※上架の際、船底ソナードーム底部開放作業を行うためのスペースを最低1mは設けること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |     |                                                                                                                         |
| 2       | <b>船体外板部及び塗装工事</b>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |     |                                                                                                                         |
|         | (1)船底及び船側外板の高圧清水洗浄<br>・清水にて高圧洗浄を行い、海藻類及び貝類等の付着物を完全に除去すること。<br>又、舵板周辺の隙間等の細部も確認し除去すること。<br>・バウスラスターグリット及びシーチェストグリットを取外しバウスラスター部及びシーチェスト内部の付着物、泥等の除去及び洗浄を行うこと。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 一式  | ・3Dソナー送受波部、ADCP送受波部及びその他各送受波部への高圧洗浄は厳禁とする。                                                                              |
|         | (2)発錆箇所及び不良塗装面処理、錆止塗装、仕上塗装<br>・発錆箇所及び不良塗装面をディスクサンダー掛け及び手入れの上、錆止塗装タッチアップ2回後に仕上塗装を行うこと。又、水分、湿気に十分注意し、気泡ムラ、刷毛目等の欠陥無く均等に塗装すること。<br><b>【船底部、水線部】</b><br>タッチアップ エポキシ樹脂系塗料 CMPACEP 2回<br>オールオーバー 加水分解型船底防汚塗料 シープレミア200Plus 赤 1回<br><b>【外舷部】</b><br>タッチアップ エポキシ樹脂系塗料 CMPACEP 2回<br>オールオーバー アクリル樹脂系塗料 アクリ800上塗り 白 CS-651 1回<br><b>【舵外面】</b><br>タッチアップ エポキシ樹脂系塗料 CMPACEP 2回<br>オールオーバー 加水分解型船底防汚塗料 シープレミア200Plus 赤 1回<br><b>【その他】</b><br>・バウスラスター部、シーチェスト部、水線下各種グリッド及びカバー類も同様に行うこと。<br>・錨及び錨鎖は指定塗料にて塗装(現場にて打合せ確認)し、格納後の手直しも行うこと。<br><b>【レーダーマスト、マスト類】</b><br>オールオーバー アクリル樹脂系塗料 アクリ800上塗り 白 CS-651 1回 | 一式  | ・ソナードームの塗装には細心の注意を払い、音波送受波部に塗料を付着させないこと。<br><br>・外板塗装終了後、排水口より水を排出し全波止弁が塗料の付着等による作動不良が無い事を確認すること。又、作動不良が確認される場合、改善すること。 |
|         | (3)船体諸マーク<br>・下記の船体諸マークの書換えを行うこと。<br>船名、船籍港名、喫水線、船底送受波器位置マーク、バウスラスターマーク、バルバスバウマーク、煙突県シンボルマーク及び各種マーク。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 一式  |                                                                                                                         |

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                                                                                                        | 数 量 | 備 考                                                                                                           |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3       | 清水タンク工事                                                                                                                                                                                                                |     |                                                                                                               |
|         | ・FPT、FWT内部清水洗浄後、発錆部錆落とし錆止施工<br>タッチアップ タンク内専用塗料 クリーンキープ 1回<br>アク抜き作業(清水注排水) 3回以上(蛇口排水可)<br>・水質検査及び水質検査成績表提出 1部                                                                                                          | 一式  | ・清水タンクマンホールパッキンを確認し不良の際には交換すること。<br>・上架中に清水タンク内に清水を注入し、清水プラグ部から水漏れが無い事を確認の後セメント封印を行うこと。                       |
| 4       | 船底保護亜鉛板                                                                                                                                                                                                                |     |                                                                                                               |
|         | ・下記の保護亜鉛の新替えを行うこと。又、保護亜鉛は本船使用品(CZ-line Annde)と同品若しくは同等品で良質素材の新品に限ること。<br>150mm×70mm×30mm 4枚<br>200mm×100mm×30mm 40枚<br>300mm×150mm×30mm 10枚<br>60φ×30mm ロープガード用 4枚<br>円柱状 M10ボルトに対応する市販品を使用し、ロープガード取外し及び復旧を含む<br>計 58枚 | 一式  | ・保護亜鉛取付け後、本船側立合いの下、導通確認を行うこと。<br>・取付けスタッドボルトを塗膜被覆しないこと。<br>・シーチェスト内の亜鉛板取付けボルトはパテ充填厳禁。その他の亜鉛板取付けボルトはパテ充填を行うこと。 |
| 5       | 消防設備                                                                                                                                                                                                                   |     |                                                                                                               |
|         | ・持運び式泡消火器 ヤマト SF-10P 薬剤新替え 3本分<br>・予備薬剤 3本分支給<br>・持運び式粉末消火器 ヤマト SA-17NR 6本<br>・持運び式炭酸ガス消火器 ヤマトSC-11 2本<br>・火災探知警報装置及び各火災探知器、火災警報押釦等点検整備及び受検。<br>・消防設備点検記録の提出                                                           | 一式  | ・新替用薬剤は本船から支給。<br>・持運び式粉末消火器及び炭酸ガス消火器は検量及び充填を行うこと。                                                            |
| 6       | 排水口配管及び汚物配管                                                                                                                                                                                                            |     |                                                                                                               |
|         | ・排水口配管の高圧洗浄 13箇所<br>・賄シンク配管及び汚物配管の薬剤洗浄 4箇所<br>計 17箇所<br>※排水口配管高圧洗浄は配管内部を確実に洗浄でき且つ異物及び甲殻類を剥ぎ落すことが可能なものを使用すること。<br>※一般市販機器の高圧洗浄機の使用は不可とする。                                                                               | 一式  | ・薬剤洗浄は上架後直ちに行い、船底部及び外舷部の塗装が開始される前に終了させること。又、船底部及び外舷部の塗装が終了した後、薬剤によって変色した際には手直しを行うこと。                          |

| 工 事 内 容                                                                                                                                                                           |  | 数 量                                                                            | 備 考                                                                                                                        |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>7 救命設備</b>                                                                                                                                                                     |  |                                                                                |                                                                                                                            |
| (1)膨張式救命筏(FRN－SN－15型)及び取付け架台<br>・点検、整備及び受検(積み付け、積み下ろし作業含む)<br>・膨張式救命筏内備付艀装品新替え<br>落下傘付信号<br>信号紅炎<br>発煙浮信号<br>救難食糧<br>飲料水<br>船酔い薬<br>応急医療具(薬品)<br>リチウム電池<br>ゴムのり<br>・膨張式救命筏整備記録の提出 |  | 一式<br><br><br><br>4個<br>6個<br>2個<br>15個<br>45個<br>180個<br>1個<br>3個<br>1個<br>1個 | ・膨張式救命筏及び取付け架台点検整備の際、発見した不良部は修理又は交換を行うこと<br><br><br><br><br>・膨張式救命筏内の艀装品は、次回定期検査まで有効なものと交換すること。<br><br>※次回定期検査<br>令和11年度予定 |
| (2)膨張式救命胴衣(F－O6A型) 15着<br>・点検、整備及び受検<br>・膨張式救命胴衣整備記録の提出                                                                                                                           |  | 一式                                                                             |                                                                                                                            |
| <b>8 中間検査(申請・準備・受検)</b>                                                                                                                                                           |  |                                                                                |                                                                                                                            |
| ・中間検査各項目を受検しそれに合格すること。<br>※検査官より指摘のあった事項及び指摘を予測される事項は全て改善すること。<br>※海事書籍不足のため指摘された場合はそれを手配すること。<br>※有効期限付き医薬品及び艀装品等は次回検査まで有効なものと交換すること。                                            |  | 一式                                                                             |                                                                                                                            |
| <b>9 航海計器類</b>                                                                                                                                                                    |  |                                                                                |                                                                                                                            |
| (1)マグネットコンパス自差修正<br>・磁気コンパス整備記録及び残存自差図表提出                                                                                                                                         |  | 一式                                                                             |                                                                                                                            |
| (2)操舵装置(TOKYO KEIKI PR-2000)点検整備<br>・次に掲げる部品を新替えすること。<br>モード切り替えスイッチ<br>電源スイッチ<br>レバー操舵スイッチ<br>シンクロモーターベアリング<br>・航海計器整備記録の提出                                                      |  | 一式<br><br>1個<br>1個<br>1個<br>1個                                                 |                                                                                                                            |
| (3)操舵用レピーターコンパス点検整備                                                                                                                                                               |  | 一式                                                                             |                                                                                                                            |

| 工 事 内 容 |                                                                                    | 数 量  | 備 考    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------|------|--------|
| 9       | (4)舵機オイル新替え<br>・スーパーハイランド32 120L（造船所支給のこと）<br>・リターンフィルターエレメント新替え<br>・サクシヨンフィルター新替え | 一式   |        |
| 10      | 船体各部施工等                                                                            |      |        |
|         | (1)ウインドラス分解整備（泉井鐵工製）<br>・ブレーキライニング(ノンアスベスト)新替え ※アンカーブレーキ 2箇所<br>・アンカーブレーキドラム錆落し    | 一式   |        |
|         | (2)潜水用ポンベ(2本)点検・整備・補充                                                              | 一式   |        |
|         | (3)調査室前スカッパ分解整備(1箇所)                                                               | 一式   |        |
|         | (4)チャートルーム研究区画階段手摺形状変更工事                                                           | 一式   |        |
|         | (5)スリップウェイ漁網受ローラー位置調整                                                              | 一式   |        |
|         | (6)ダンプドア開閉防止用ロックピンガイド位置の新規調整・取付                                                    | 一式   |        |
| 11      | 船舶塗料支給                                                                             |      |        |
|         | ・アクリ800上塗り 白 CS-651 18kg×2缶                                                        | 一式   |        |
|         | ・アクリ800上塗り 緑 CS-518 442 18kg×1缶                                                    |      |        |
|         | ・アクリシンナー 16kg×2缶                                                                   |      |        |
| 12      | 支給品等                                                                               |      |        |
|         | ・電動工具用ベベルブラシ(SUS 外径φ85mm ねじ径10M×1.5P)                                              | 10個  | 全 マキタ製 |
|         | ・電動工具用カップブラシ(SUS 外径φ75mm ねじ径10M×1.5P)                                              | 10個  |        |
|         | ・塗装用マスキングテープ（15mm×18m 8個入り、24mm×18m 5個入り）                                          | 各5本  |        |
|         | ・布コロナマスク（550mm×25m、1100mm×25m）                                                     | 各5個  |        |
|         | ・作業用ゴム手袋(防寒防水手袋 ユニワールド ワンダーグリップ WG338)<br>LLサイズ×1 Lサイズ×10                          | 11双  |        |
|         | ・耐油性使い捨て手袋 Lサイズ LLサイズ                                                              | 各3箱  |        |
|         | ・油性塗料用刷毛(15mm(5号)、30mm(10号)、50mm(20号))                                             | 各10本 |        |
|         | ・油性塗料用ローラー刷毛(2インチ、4インチ、6インチ 毛丈12mm)                                                | 各5本  |        |
|         | ・塗装用ローラー柄(2インチ、4インチ、6インチ)                                                          | 各3本  |        |
|         | ・ディスクグラインダー用ディスクペーパー(＃40 10枚入り 120 10枚入り)                                          | 各2箱  |        |
|         | ・ディスクグラインダー用インナーフランジ 37B224471-9                                                   | 5個   |        |
|         | ・ディスクグラインダー用集塵アタッチメント 192475-8                                                     | 2個   |        |
|         | ・ディスクグラインダー用カップワイヤブラシ用ホイールカバー 192454-6                                             | 2個   |        |
|         | ・ディスクグラインダー用ベベルワイヤブラシ用ホイールカバー 192412-2                                             | 2個   |        |
|         | ・ディスクグラインダー用ラバーパット 197461-4                                                        | 2個   |        |

船体部

| 工 事 内 容                                                    |  | 数 量 | 備 考 |
|------------------------------------------------------------|--|-----|-----|
| ・電動タガネパワーファイター(長谷川鉄工所)ニードル ショート、ロング                        |  | 各1束 |     |
| ・作業用耳栓(ひも付き)                                               |  | 5箱  |     |
| ・メリヤスウエス(2kg入れ)                                            |  | 5袋  |     |
| ・航海日誌(港文庫 船用航海日誌 B4サイズ)                                    |  | 3冊  |     |
| ・水密ハッチ開閉ハンドル内部ゴムパッキン(ドアクリップ 京泉工業製)<br>外径32mm×内径25mm×高さ12mm |  | 22個 |     |
| ・水密扉用パッキン 幅35mm×厚さ15mm×50m                                 |  | 1巻  |     |
| ・水密扉用ドアストッパー                                               |  | 5個  |     |
| ・UME-STAR C型クランプ 開口部75mm                                   |  | 4個  |     |
| ・夜間作業用充電式ヘッドライト(トライメイト TRM HD003)                          |  | 3個  |     |
| ・安全帯胴ベルト型 補助ロープ No,GT-11                                   |  | 1個  |     |
| ・大塚刷毛製造 缶キャップ(プラ製)250mm×250mm×35mm 5枚入り                    |  | 1個  |     |

## 第4章 機 関 部

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 数 量 | 備 考                                                            |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------------------------------------------------------|
| 1       | 工事準備等                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |     |                                                                |
|         | (1)主機関、発電機機関、補助機器類の分解部品陸揚げに伴う機関室天井搬出プレートの取外し、及び現状復帰に伴う木甲板新規製作等の復旧(防水対策の徹底)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 一式  |                                                                |
|         | (2)機関室内及び甲板上通路の養生(床・監視室・分電盤・集合起動基盤・等)を行う                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 一式  |                                                                |
| 2       | 主機関関係 (新潟原動機 6MG22HX-6×1400ps (1,030kw))                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |     |                                                                |
|         | (1)クランクデフレクション計測(上架前・下架後)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 一式  |                                                                |
|         | (2)クランクドア開放・内部点検(歯当り確認)(パッキン新替)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 一式  | 船立会い                                                           |
|         | (3)エンジンベツト内掃除・残留物・復旧(ウエスでの掃除禁止・綿ゴミ防止)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 一式  | 船立会い                                                           |
|         | (4)排気管伸縮継手(6個)新替 及び 排気管防熱カバー新替(伸縮継手防熱カバー新替済み)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 一式  |                                                                |
|         | (5)減速機点検窓カバー取り外し・受検・調整・組立・復旧                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 一式  |                                                                |
|         | (6)主機潤滑油・清水クーラー 温調弁内部エレメント新替                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 一式  |                                                                |
|         | (7)ガバナ取り外し・分解・掃除・調整・組立・復旧(メーカー送り)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 一式  |                                                                |
|         | (8)主機高温冷却清水機付バタフライ弁 新替え 新替に伴い 取外し箇所のラギング新替                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 3個  |                                                                |
|         | (9)燃料・潤滑油系統全フィルター 及び クーラー取外し掃除・復旧<br>(主機・減速機・増速機 3機のOリング・パッキン類全数新替)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 一式  | 船 指示                                                           |
| 3       | 推進器翼関係(カモメ CPC-53ARN-1型・4翼・軸径-180φ)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |     |                                                                |
|         | (1)プロペラ研磨(バウスラスター含む)及び外観受検 受検後 スクリューAFセット内航(S)タッチアップ<br>《塗装領域:ボス全面・ボスから2/3まで塗装 翼端1/3は未塗装》                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 一式  | 船立会い                                                           |
|         | (2)プロペラボス内グリース 半日以上時間を掛け全量エア押出し後、グリース充填<br>充填完了はオーバーフロー量と色で確認(グリース#0 造船側手配)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 一式  | 船立会い<br>余りは船引取り                                                |
|         | (3)船尾管支面材軸受間隙計測・計測記録表の提出                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 一式  |                                                                |
|         | (4)CPP翼角調整(プロペラ翼、船橋、監視室、機関室操作盤、発信器の示度)<br>プロペラ野書の0度を合わせ(基準)、発信機調整から順に全ての指示器を"0"に合わせ<br>プロペラ野書角度基準で指示器の誤差度を確認する(メーカー実施確認方法)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 一式  | 船立会い                                                           |
|         | (5)バウスラスタートネル内電食部磨き・肉盛り溶接・仕上げ 及び バウスラスター翼研磨 後<br>ボスから翼全面にスクリューAFセット内航(S)タッチアップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 一式  | 船立会い                                                           |
|         | (6)機関室・バウスラスター室内船底弁・船外弁分解・受検・復旧 (3項目)<br>※船底、船外弁で使用している <b>バタ弁・閉鎖装置付肘形波止弁・波止弁は全て新替</b><br>ただし、止め弁は整備・復旧<br>1. 右舷側船底弁3個(止め弁3個:GS・エア抜き・掃除用圧縮空気)<br>船 外 弁3個 (止め弁1個:油水分離器 バタ弁2個:GS・サニタリー)<br>船外波止弁3組(閉鎖装置付肘形波止弁3個・立形波止弁3個)<br>詳細:閉鎖装置付肘形波止弁 100A×1個 立形波止弁 100A×1個<br>閉鎖装置付肘形波止弁 80A×2個 立形波止弁 80A×2個<br>2. 左舷側船底弁(高低位)合計6個<br>高位船底弁2個(止め弁1個:掃除用圧縮空気 バタ弁1個:セントラル海水)<br>低位船底弁4個(止め弁3個:サニタリー・エア抜き・掃除用圧縮空気 バタ弁1個:セントラル海水)<br>船 外 弁1個 (バタ弁1個:セントラル海水)<br>船外波止弁1組(閉鎖装置付肘形波止弁1個・波止弁1個)<br>詳細:閉鎖装置付肘形波止弁 65A×1個 立形波止弁 65A×1個 | 一式  | バタ弁5個<br>波止弁5個<br>本船支給<br><br>閉鎖装置付<br>肘形波止弁<br>3種 5個<br>造船所手配 |

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                                     | 数 量 | 備 考              |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------------|
| 3       | 3. パウスラスター室 右舷側船外弁1個（止め弁1個:チェーンロッカービルジ）<br>船外波止弁1組（閉鎖装置付肘形波止弁 1個・波止弁 1個）(艀室)<br>詳細：閉鎖装置付肘形波止弁 65A x 1個 立形波止弁 65A x 1個<br>左舷側船外弁1個(止め弁1個:船首クリーンビルジ用) | 一式  |                  |
|         | (7)濾器 9個分解・掃除・受検・復旧<br>受検対象：海水2個・GS1個・船尾管1個・油分離器1個・ビルジ1個<br>受検対象外：セントラルクーラー本体2個・サニタリー1個                                                             | 一式  | 受検：6個<br>対象外:3個  |
|         | (8)パウスラスター制御用ポンプユニット取外し・分解・整備・下記部品新替<br>①サクションフィルター ②ギヤポンプ ③カップリング ④電動機前後ベアリング<br>⑤圧カスイッチ ⑥圧力計 ⑦ゲージバルブ                                              | 一式  | 図面有り             |
|         | (9)船尾管廻りバルブ新替（全4個）                                                                                                                                  | 一式  |                  |
| 4       | 発電機関係（ ヤンマー 4HAL2-WT x 1号発電機 受検対象）                                                                                                                  |     |                  |
|         | (1)No.1・2発電機クランクデフレクション計測（冷帯時）、及び主要各部計測及び防振ゴム高さ計測                                                                                                   | 2台分 |                  |
|         | (2)燃料・潤滑油・全フィルター取外し掃除・復旧（綿フィルター・パッキン類新替新替）                                                                                                          | 1台分 |                  |
|         | (3)シリンダーカバー解放・ピストン抜き出し陸揚げ、分解・整備・受検・組立・復旧                                                                                                            | 1台分 |                  |
|         | (4)ピストンリング・オイルリング新替                                                                                                                                 | 1台分 |                  |
|         | (5)シリンダーカバー内部掃除・水圧テスト・受検・復旧                                                                                                                         | 1台分 |                  |
|         | (6)ピストン・ピストンピン、解放・掃除・受検・組立・復旧                                                                                                                       | 1台分 |                  |
|         | (7)シリンダー・クランクケース・全メタル（スラスト・カムブッシュ含む）解放・掃除・受検・組立・復旧                                                                                                  | 1台分 | 分解に伴うシール・パッキン類新替 |
|         | (8)主軸受メタル・クランクピンメタル・スラストメタル上下 2台 全組新替・受検                                                                                                            | 1台分 |                  |
|         | (9)シリンダーライナー抜き出し・陸揚げ・掃除・受検・組立・復旧                                                                                                                    | 1台分 |                  |
|         | (10)吸排気弁分解・弁座削正摺り合わせ・受検・組立・復旧<br>・吸排気弁バルブ新替え及び弁・弁座削正摺り合わせ・組立・復旧<br>・吸排気弁・シート・ガイド・コッタ・シール類新替<br>・吸排気ロッカーアーム分解・ブッシュ及び摩耗品新替                            | 1台分 |                  |
|         | (11)クランク軸オイルシール・オイルシールカラー新替                                                                                                                         | 1台分 |                  |
|         | (12)エンジンベツ内掃除・復旧（内部掃除はウエス使用禁止）                                                                                                                      | 1台分 |                  |
|         | (13)過給機取り外し・分解・掃除・受検・調整・組立・復旧                                                                                                                       | 1台分 |                  |
|         | (14)過給機 ラギング新替                                                                                                                                      | 1台分 | (13)に含む          |
|         | (15)エアーモーター分解・掃除・受検・組立・復旧                                                                                                                           | 1台分 |                  |
|         | (16)機付潤滑油ポンプ取り外し・分解・掃除・受検・調整・組立・復旧                                                                                                                  | 1台分 |                  |
|         | (17)LOプライミングポンプ及びモーター取り外し・分解・掃除・調整・組立・復旧（シール・ベアリング類等新替）                                                                                             | 1台分 |                  |
|         | (18)燃料噴射ポンプ・プランジャー・吐出弁・ガバナ（メーカー送り）・インナーパーツ フィードポンプ・分解<br>掃除・不良部品新替え・調整・組立・復旧                                                                        | 1台分 |                  |
|         | (19)ガバナモーター&リンク取外し・分解・掃除・不良部品新替・調整・組立・復旧                                                                                                            | 1台分 |                  |
|         | (20)燃料弁取り外し・分解・掃除・圧力調整・組立・復旧 燃料噴射圧力 23.5±0.5 MPa（240±5kgf/cm <sup>2</sup> ）                                                                         | 1台分 |                  |
|         | (21)機付冷却清水ポンプ取り外し・分解・掃除・受検・組立・復旧（ベアリング・シール類新替）                                                                                                      | 1台分 |                  |
|         | (22)機付冷却清水ポンプ軸 及び インペラー新替                                                                                                                           | 1台分 |                  |
|         | (23)潤滑油冷却器取り外し・分解・掃除・受検・組立・復旧                                                                                                                       | 1台分 |                  |

| 工 事 内 容                                                   |                                                               | 数 量             | 備 考          |
|-----------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-----------------|--------------|
| 4                                                         | (24) 清水冷却膨張タンク解放、チューブ抜き出し掃除・受検・組立・復旧                          | 1台分             |              |
|                                                           | (25) 排気マニホールド取り外し・分解・掃除・受検・組立・復旧                              | 1台分             |              |
|                                                           | (26) 冷却水サーモスタット取外し・掃除・復旧(パッキン新替)                              | 1台分             | Ｏリングは<br>船支給 |
|                                                           | (27) 排気ベンド・ベローズ・排気管ラギング取外し・新替                                 | 1台分             |              |
|                                                           | (28) 清水・温水・潤滑油・燃料・過給機・吸気マニホールド・ミスト・始動空気配管に係わる<br>タワミ管・ゴム継手管新替 | 1台分             |              |
|                                                           | (29) 機付計器盤用防振ゴム・回転計・回転計継手・回転計用タワミ軸新替え                         | 1台分             |              |
|                                                           | (30) 発電機負荷運転試験（負荷状態で12時間以上）                                   | 1台分             | 本船施工         |
| 5 補助機器関係                                                  |                                                               |                 |              |
| (1) 主空気圧縮機(三和 S5A L型空冷2段圧縮型) 受検                           | 1台                                                            | LO要相談           |              |
| ①分解・掃除・調整・組立・復旧(ピストンリング,オイルリング,Ｏリング,各パッキン新替え)             |                                                               |                 |              |
| ②圧縮機高低圧ピストンピン及びピストンピンメタル新替                                |                                                               |                 |              |
| ③圧縮機 逆止弁新替                                                |                                                               |                 |              |
| ④Vベルト調整・LO新替・掃除・復旧                                        |                                                               |                 |              |
| (2) 補助空気圧縮機分解・掃除・受検・組立・復旧（燃料弁新替）                          | 1台                                                            |                 |              |
| (3) 雑用水消火兼ビルジポンプ(大晃 EHS-101MDT) 分解・掃除・受検・組立・復旧            | 1台                                                            |                 |              |
| ①メカニカルシール ②チェッキバルブ ③Ｏリング                                  |                                                               |                 |              |
| (4) ビルジポンプ分解・掃除・受検・組立・復旧( シール類,Ｏリング 新替え)                  | 1台                                                            |                 |              |
| (5) No.1 主機高温冷却清水ポンプ(大晃 TMC-65MCT) 分解・掃除・受検・組立・復旧         | 1台                                                            | メカニカル<br>Ｏリング新替 |              |
| (6) No.1 セントラル冷却清水ポンプ(大晃 TMC-125MCT) 分解・掃除・受検・組立・復旧       | 1台                                                            | メカニカル<br>Ｏリング新替 |              |
| (7) No.1 セントラル冷却海水ポンプ(大晃 TMC-125MCT) 分解・掃除・受検・組立・復旧       | 1台                                                            | メカニカル<br>Ｏリング新替 |              |
| (8) サニタリーポンプ(大晃 TMC-65MBT) 分解・掃除・調整・組立・復旧                 | 1台                                                            | メカニカル<br>Ｏリング新替 |              |
| (9) 燃料サービスポンプ分解・整備・組立て・復旧（メカニカルシール・ベアリングメタル・モーターベアリング新替え） | 1台                                                            |                 |              |
| (10) 燃料移送ポンプ分解・掃除・受検・組立・復旧( シール類,Ｏリング 新替)                 | 1台                                                            |                 |              |
| (11) 油水分離器解放内部掃除・コアレッサー新替え・受検・復旧                          | 1台                                                            |                 |              |
| (12) 油水分離器専用ポンプ分解・掃除・受検・組立・復旧                             | 1台                                                            |                 |              |
| (13) エアータンク分配弁分解・掃除・摺り合わせ・受検・組立・復旧                        | 1曹                                                            |                 |              |
| (14) エアータンク用安全弁新替・受検                                      | 2個                                                            |                 |              |
| (15) CPP予備変節油ポンプ分解・掃除・受検・組立・復旧（シール・Ｏリング・新替 フィルター掃除）       | 1台                                                            |                 |              |
| (16) 空調用電動機取外し・前後ベアリング新替（工事の際 空調機内の断熱材補修は確実にすること）         | 1台                                                            |                 |              |
| (17) セントラルクーラー冷却盤取り外し・掃除・調整・組立・復旧(パッキンそのまま 工場整備)          | 1台                                                            |                 |              |
| 6 電気関係                                                    |                                                               |                 |              |
| (1) 船内全電路・電気機器絶縁抵抗計測（記録表2部提出）                             | 一式                                                            |                 |              |
| (2) 電気部効力試験JG受検                                           | 一式                                                            |                 |              |
| (3) 翼角シンクロ発信器新替え（追従発信器1個 翼角指示計3個）                         | 一式                                                            |                 |              |
| (4) 主機タービン回転数検出端 及び 配線新替                                  | 一式                                                            |                 |              |
| (5) 主機回転数検出ユニット新替（回転計含む）                                  | 一式                                                            |                 |              |

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                                   | 数 量 | 備 考              |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------------|
| 7       | 空調関係(船内:パッケージエアコン USP8HBTGx1台 監視室:壁掛形小型舶用エアコン S22WTES-W-E2x1式)                                                                                    |     |                  |
|         | ※1 一括の金額提示はなく、各項目の詳細金額を提示すること。 ※2 工事の際 空調機内の断熱材補修は確実にすること                                                                                         |     |                  |
|         | (1)空調機内掃除及び暖房用電気ヒーター電熱線錆落とし・点検                                                                                                                    | 一式  | 船立会              |
|         | (2)空調用ファン駆動用Vベルト新替・復旧 (Vベルト本船支給)                                                                                                                  | 一式  | エアコン清掃<br>専門業者施工 |
|         | (3)ファン取外し・掃除及びファン軸受け新替                                                                                                                            | 一式  |                  |
|         | (4)空調機内駆動部点検グリスアップ                                                                                                                                | 一式  |                  |
|         | (5)監視室エアコン室内機内部洗浄。尚、フィルター、エバポレーター及びファン等の汚れ落とし、<br>カビの除去を確実にこなうこと (坊カビ施工)                                                                          | 一式  | 船立会              |
|         | (6)ガス漏れ検査・潤滑油量・冷媒・運転確認 (冷媒補充・漏れ確認チェックシート提出)                                                                                                       | 一式  |                  |
| 8       | その他、修理工事                                                                                                                                          |     |                  |
|         | (1)機関室船底ビルジ陸揚げ(約4KL 廃油陸揚げ処理証明書提出)・船底掃除                                                                                                            | 一部  | 船立会              |
|         | (2)燃料重カタンク開放・内部掃除・受検・復旧 内部掃除はウエス使用禁止(レベルゲージ含)                                                                                                     | 一式  | 船立会              |
|         | (3)機関部効力試験JG受検 及び 省略検査受検                                                                                                                          | 一式  |                  |
|         | (4)機関室ビルジ及び居住区吸引テスト 受検                                                                                                                            | 一式  |                  |
|         | (5)スラッジタンク内部掃除・圧力テスト・受検・復旧 (パッキン新替)                                                                                                               | 一式  |                  |
|         | (6)燃料タンク(5箇所)開放・掃除・受検・復旧(マンホールパッキン新替含む)<br>※開放掃除の手順と注意点: 手順 ①残油を空きタンクにシフトしながら施工する<br>②No.1タンク(C)は両舷マンホール開放<br>注意点 — タンク内掃除はウエス使用禁止(綿ゴミ対策)         | 一式  |                  |
|         | (7)高温・低温清水膨張タンクマンホール開・内部掃除・復旧                                                                                                                     | 一式  | 船立会              |
|         | (8)潤滑油サンプタンク(1.7kl)廃油陸揚げ・タンク内掃除・復旧(パッキン新替) 内部掃除はウエス使用禁止                                                                                           | 一式  |                  |
|         | (9)主機・発電機(1台)・潤滑油サンプタンク 及び 潤滑油新油タンク(1.6 t)規定量張込<br>新油(JX日鉱日石エネルギー マリンT-204)は 造船所手配とする<br>新油数量: 3,800ℓ(ドラム缶x19本) 200ℓ(ペル缶x10缶)を積込む                 | 一式  | 余りが出た場合は船引取り     |
|         | (10)No.1セントラル冷却海水ポンプ入口犠牲管エルボ新替え及び新規製作                                                                                                             | 一式  |                  |
|         | (11)雑用水消火兼ビルジポンプ入口犠牲管エルボ新替え及び新規製作                                                                                                                 | 一式  |                  |
|         | (12)No.1セントラルクーラー海水出入口犠牲管エルボ新替え及び新規製作                                                                                                             | 一式  |                  |
|         | (13)賄室シンク排水配管の船外排出管改造及び新規船外弁設置<br>・船外排出口の設置場所は水面上とする。<br>・シンク下配管は波止弁を取外し目クラ施工とする (波止弁再利用)<br>・波止弁・船外弁の取付け及び船外排出拡散防止施工を行う。<br>・新規船外弁設置に伴い、船体臨時検査受検 | 一式  |                  |
|         | (14)No.1セントラル海水ポンプ入口 アングル玉形弁(5k-125)新替                                                                                                            | 1台  |                  |
|         | (15)No.1セントラル海水ポンプ出口 アングル逆止弁(5k-125)新替                                                                                                            | 1台  |                  |

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                                                                                                     | 数 量 | 備 考                  |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|----------------------|
|         | (16) サニタリーポンプストレーナー入口犠牲管新替(65A)                                                                                                                                                                                     | 1本  |                      |
|         | (17) サニタリーポンプ海水ストレーナー補充 (筒型水こし LB型 65A)                                                                                                                                                                             | 1台  |                      |
|         | (18) 観測ウィンチシフター駒 新規 製作                                                                                                                                                                                              | 1個  |                      |
|         | (19) 観測ウィンチ用ダビット吊り手摺り新替加工 着脱式手摺り 2種類製作(観測用・カニ箆用)<br>観測用: 丸棒加工 両サイドネジ加工<br>カニ箆: 寸切ボルト・肉厚パイプ・長ナット・幅広ワッシャー ※ 作業効率向上のため                                                                                                 |     | 材質:SUS<br>構造等<br>要相談 |
|         | (20) ユニック不良部品新替工事 及び オイル交換 (古河ユニック UBV343 3段ブーム)<br>・全ブームに関する 摺動板(3種類)・ガイド(2種類)・スライドベース(2種類)<br>調質ボルト関連(2X2本)座金組込ボルト(4本)・六角穴付ボテンボルト関連(8本)<br>・フック用外れ止めセット新替<br>・ウィンチ減速機用ギヤオイル新替<br>・旋回減速機用ギヤオイル 及び レベルゲージ・ゲージキャップ新替 | 一式  | LO要相談<br>LO要相談       |
|         | (21) ユニック高圧ホース新替 (ホース両端のネジ込み部はステン仕様)<br>20本 (長さ・太さ・形状は現物合わせ)(型式:UBV343(特))                                                                                                                                          | 一式  | 古河ユニック<br>佐倉工場       |
|         | (22) 油圧操作スタンド保護用カバー新規製作                                                                                                                                                                                             | 一式  |                      |
|         | (23) キャプスタン陸揚げ・分解・整備 (シール・ベアリング類新替え)                                                                                                                                                                                | 一式  |                      |
|         | (24) 乗下船用踏台新規製作 (材質:アルミ 構造等要相談) ※ 現状改善安全対策として                                                                                                                                                                       | 一式  |                      |
|         | (25) サニタリーポンプ入口及び冷房ラインバタ弁新替                                                                                                                                                                                         | 4個  |                      |
|         | (26) 上甲板から船首楼甲板へ上がる暴露階段L字開口部に 各シートの設置<br>シート材質: 透明・耐候性・補強入り(風や潮を受ける可能性あり) ハトメ等使用材質: SUS<br>取外し可能とし形状・設置方法について要相談                                                                                                    | 一式  |                      |
|         | (27) 上甲板から船首楼甲板へ上がる暴露階段に 取外し用手摺り新設(安全面の向上)<br>長さ:3.0M パイプ径:25A 材質:SUS 手摺り形状・設置方法について要相談                                                                                                                             | 一式  |                      |
| 9       | 機関部消耗品 ※船へ納品                                                                                                                                                                                                        |     |                      |
|         | (1) 主機LOフィルターのパッキン・Oリングのみ補充(KOLストレーナー)                                                                                                                                                                              | 2組  |                      |
|         | (2) 主機ヘッドカバーガasketパッキン(6穴 6枚×1組)補充                                                                                                                                                                                  | 1組  |                      |
|         | (3) 潤滑油の補充(20ℓ ペール缶 )(マリン T204)                                                                                                                                                                                     | 5缶  | LO要相談                |
|         | (4) 冷却清水用クーラントの補充 (栗田工業 クリレックスL-501 20L缶)                                                                                                                                                                           | 4缶  |                      |
|         | (5) LOフィルターケースパッキン補充 (Part No. 679110500 )                                                                                                                                                                          | 4袋  | 2個/1袋                |
|         | (6) 温水循環ポンプ パーツ補充 【 型式: 32LPD 6.75E 】<br>ライナリング(1個)・Oリング(2本×2回分)・メカニカルシール(2個×2回分)・空気抜き弁(2個)補充                                                                                                                       | 一式  |                      |
|         | (7) 水・油・エア用耐圧ホース (トヨロンホース TR 19x26 09483117 TR-19-20)                                                                                                                                                               | 20m |                      |
|         | (8) 測温抵抗体 保護筒含む (TYPE PTR-LN7 )                                                                                                                                                                                     | 3本  | 資料あり                 |

## 令和8年度 無線部

| 令和8年度 |                                                                                                                                     | 数 量 |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 1     | 航海計器                                                                                                                                |     |
|       | 下記航海計器の整備点検と消耗部品の交換及びシステムの更新を行うこと。船体中間検査に付随する検査当該機器についてはGMDSS機能試験を行い合格させること。                                                        |     |
|       | (1) 25kwレーダー (FURUNO FAR-1427)                                                                                                      | 1台  |
|       | (2) 4kwレーダー (FURUNO MODELE 1835)                                                                                                    | 1台  |
|       | (3) カラープロッター (FURUNO GD-700)                                                                                                        | 1台  |
|       | (4) GPS航法装置 (FURUNO GP-170)                                                                                                         | 1台  |
|       | (5) 船舶自動識別装置 AIS (FURUNO F-50)                                                                                                      | 1台  |
| 2     | GMDSS救命設備機器及び関連設備機器                                                                                                                 |     |
|       | 下記機器の整備点検及び消耗部品の交換及びシステムの更新を行うこと。また、GMDSS機能試験を行い合格させること。                                                                            |     |
|       | (1) 中短波無線通信装置 (日本無線 JSS-2250)                                                                                                       | 1台  |
|       | (2) MF/HF受信機 (日本無線 NRD-630)                                                                                                         | 1台  |
|       | (3) 国際VHF無線電話装置 (日本無線 JHS-770)                                                                                                      | 1台  |
|       | (4) ナブテックス受信機 (日本無線 NCR-300A)                                                                                                       | 1台  |
|       | (5) 衛星非常用位置指示無線標識装置 (JQE-103)                                                                                                       | 1台  |
|       | (6) レーダートランスポンダー (TRON SART20)                                                                                                      | 1台  |
|       | (7) 双方向無線電話 (JHS-7)                                                                                                                 | 1台  |
| 3     | 調査機器                                                                                                                                |     |
|       | (1) 魚群探知機 (FURUNO FCV-1900) と海底地形探査装置 (SONIC 2020) の船底送受信ドーム側面マンホールを開放し、清水洗浄にて付着物と堆積泥を除去後、塗装をし復旧すること。なお、内部機器の破損の恐れがあるため、高圧洗浄は厳禁とする。 | 1式  |
|       | (2) 多層式超音波流速計 (ADCP) の船底送受信部の円形マンホール開放し、清水洗浄により堆積泥と付着物を除去後、塗装し復旧すること。                                                               | 1式  |
| 4     | その他工事                                                                                                                               |     |
|       | (1) 航海灯及び暴露部照明設備の取付部、結線部、ジョイントボックス等の整備点検を行い、消耗部品や不良部品があれば新替えをすること。                                                                  |     |
|       | (2) 空中線共用装置アンテナ (6Mホイップアンテナ) の新替えをすること。                                                                                             | 1式  |
|       | (3) 魚群探知機 (FURUNO FCV-1900) の船底送受信ドームの側面マンホールの六角ボルト4本新替えをすること。                                                                      | 1式  |
|       | (4) 3D海底地形探査装置 (SONIC 2020) の船底送受信ドームの側面マンホールの六角ボルト4本新替えをすること。                                                                      | 1式  |

| 工 事 内 容 |                                                                                                                                             | 数 量 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 4       | (5)多層式超音波流速計(ADCP)船底送受信ドームエアー抜き配管取外し、マイクロスコープによる海水流入の有無を確認すること。尚、流入が認められ場合は、マンホールを開放し、内部清水洗浄・乾燥・塗装・シール施工を確実にを行い、下架後6時間は流入の有無を注視し確認後 復旧すること。 | 1式  |
|         | (6)多層式超音波流速計(ADCP)船底送受信ドームの側面マンホールの六角ボルト28本新替えをすること。(材質:SUS)                                                                                | 1式  |
|         | (7)喫水2mフランジ水温計(機関室内設置)の取外しが安易にできるよう工具を含み施工すること。                                                                                             | 1式  |
| 5       | 支給品                                                                                                                                         |     |
|         | (1)双方向無線電話 (JHS-7)の一次電池を新品支給すること。                                                                                                           | 1式  |
|         | (2)モーターサイレン(イブキ Q100)の交換用消耗部品1式(パッキン・Oリング等)を支給すること。                                                                                         | 1式  |
|         | (3)漁網監視装置 PXセンサー用充電器 (日本海洋 株式会社 Kongsberg社製) 資料あり                                                                                           | 2台  |